

～サークル紹介～

※市民センターでご活躍の
サークルを紹介します

神戸曙句会は毎月1回句会を開いています。

全国にはたくさんの俳句結社がありますが、その中の一つ「蟻の塔」という結社に所属し、俳誌への投句を行っています。五・七・五という限られた文字の中に、季語（季節を表すことば）を入れて作る短い詩が俳句です。

例えば夏の時節では、寝冷え・夏風邪・花火・ひまわり・熱帯夜・西日・冷房 等々、季語はいくらでもあります。ごく普通の日常生活に素材はあふれています。

今まで何気なく見ていた自然や行事なども句を作ることによって、別の世界が広がっていくのではないのでしょうか。現在会員は4名ですが、和気藹藹とした中で折々のニュー

ースや政治問題まで話題はつきません。

句を作ることにより、脳の司令塔である「前頭前野」が刺激され、強く活性化されることが実験で確かめられ、脳トレよりも脳の血流量が増したという内容の記事が、以前新聞紙上に掲載されていました。知識とか経験は全く関係ありませんので、神戸地区市民センターへ開催日をご確認のうえ、一度覗いてみて下さい。

(文責 中西 眞紀子)

神戸曙句会



講師	滝川 瑤星
練習日	毎月1回(水曜日) 13:00~16:00
代表者	中西 眞紀子
会員紹介 (4名)	中森 由江・滝川 瑤星 長谷川梅香・中西眞紀子

作品紹介

- | | | | |
|------------------------------|------------------------------------|-------|----------|
| ★組紐の
<small>はつごよみ</small> | 音無き路地の 秋深し | 滝川瑤星 | ※季語 秋深し |
| ★初暦 | 新たな一歩 始まりぬ | 中森由江 | ※季語 初暦 |
| ★景桜に | なりてベンチに 深む黙
<small>もだ</small> | 長谷川梅香 | ※季語 景桜 |
| ★代代の | 播木木駒染む 山椒の芽
<small>ナリコギ</small> | 中西紀歩 | ※季語 山椒の芽 |